

令和6年度 第1回名取市生涯学習推進協議会概要記録

○日時	令和6年5月30日(木) 14:50~15:25
○場所	仙台法務局名取出張所2階 会議室4
○出席者(9名)	菊池 晃子委員、菅原 朋美委員、和栗 幸一委員、伊藤 恵子委員、本郷 一浩委員、久米 智美委員、金野 智津委員、鈴木 雅行委員、齋藤 勇介委員
○欠席者(1名)	入間川 徹委員
○事務局出席者	教育長 瀧澤 信雄 教育部長 齋藤 正光 生涯学習課 課長 佐藤 徹也 課長補佐兼係長 菊地 栄一 公民館係長 柳舘 麗美
○傍聴人	なし

会 議 概 要

※新任の委員2名(菊池委員、菅原委員)に対し教育長より委嘱状を交付

1 開 会 進行: 菊地課長補佐

2 あいさつ

引き続きの開催により、挨拶は省略

会議成立の確認

名取市生涯学習推進本部設置要綱第8条2項により、委員過半数の出席を確認し会議成立を宣言。

会議公開の確認

名取市審議会等の会議の公開に関する要綱第2条の規定により、公開の対象となる旨を告げた。傍聴席を設けていたが、本日の傍聴者はなし。非公開の議事は予定していないが、非開示情報が含まれる内容となった場合、会議に諮り決定していくことを告げた。

3 報告事項

名取市生涯学習推進本部設置要綱第8条第1項により、鈴木議長が議事進行

(1) なとりまなびフェスティバル'23について 資料1

資料1について説明 (説明員: 生涯学習課 菊地課長補佐)

鈴木議長

ただいまの説明について、ご意見ご質問等あればお願いしたい。

1, 500名の集客ということで大成功ということであった。皆さまからご意見等いかがか。委員から特になし。原案のとおり承認。

次に、協議事項(1) 令和6年度なとりまなびパスポート事業について事務局より説明をお願いしたい。

4 協議事項

(1) 令和6年度なとりまなびパスポート事業について資料2

資料2について説明（説明員：生涯学習課 菊地課長補佐）

鈴木議長

ご意見ご質問等いかがか。

和栗委員

別紙の事業一覧予定表をパスポートの前の方に掲載できるか。広報にも掲載してあるが、読んでいない方が少ない。表に載せてもらえれば。また、ポイントを溜められる施設も頭に入っていない。結局、よく読んでいない。

事務局（菊地課長補佐）

（パスポートへの事業一覧の掲載は）色々と課題がある。パスポートを作るタイミングと、事業を取りまとめるタイミングが同時並行であり、パスポートは早めに印刷して各施設に配布をしているものである。パスポートサイズの都合もあり、このサイズに収めようとする文字が小さくなり見え辛くなるという問題点もある。対象事業一覧表を印刷して別に置いておくことで対応している。要望があれば印刷して配布もしている。

和栗委員

できればそうしてもらえるとありがたい。

鈴木議長

ほかにご質問等いかがか。

特になければ、(1) 令和6年度なとりまなびパスポート事業について、事務局の報告のとおり承認としてよろしいか。ご異議がないようなので、原案のとおり承認することに決定する。

次に、(2) 生涯学習振興計画施策に係る令和5年度の実施状況及び令和6年度の取組について事務局より説明をお願いしたい。

(2) 生涯学習振興計画施策に係る令和5年度の実施状況及び令和6年度の取組について資料3, 4

資料3, 4について説明（説明員：生涯学習課 菊地課長補佐）

鈴木議長

ご意見等いかがか。

齋藤委員

令和6年度の見直しではすごくわかりやすくなるのではないかなと思ってお話を伺った。目標の数値を設定するということの中で、やはりこの数値設定というのがとポイントになると感じた。例えば、5年度に関して介護長寿課の方の通いの場の立ち上げ支援のところは三角になっていたかと思うが、理由の中で、すでに意欲のあるところは、通いの場を立ち上げていて、その分新規で立ち上げができなかったというのは、逆に言えば、地域の方では、ニーズを満たしてる数がすでに立ち上がってることなのではないかと思うと、数を増やすことだけが成果ではなくて、地域の充足感、ニーズに合わせた総数が伴っていればいいと思う。もしかしたらこれは逆に2箇所ということが本来適切な新規事業の数だったのではないかとも受け取れた。そういう意味では、単に数を何ヶ所というのではなく、それぞれの目標数値をその現状に合わせたものでしっかりと判断して、現状維持もしくは減ったところが、或いは減りそうなどころがあるようであれば、そ

これを補うくらいの数値が場合によってはあってもいいのではないかなと思う。数値というところをしっかりと精査していただければいいかと思う。

事務局(菊地課長補佐)

ご意見感謝する。今回改めて、令和6年度については、各課の方に改めて照会をかけさせていただき、意見があったことも各課の方にお伝えさせていただくが、そういったことも踏まえて、目標値の数値の設定の仕方とかも工夫をしながら、改めて紹介したいと考えている。

瀧澤教育長

昨年度の反省で、評価基準が曖昧だという風なことがあった。今回、こういう目標値目標を決めて、パーセンテージで評価するということにした。内容によっては、数値目標が馴染まないような中身も当然あると思う。機械的に数字だけで評価できないところもあるので、その点齋藤委員がご指摘のように、項目によっては、必ずしも数値だけで判断しないという風な考え方も必要だと思う。

本郷委員

御礼と報告であるが、去年は文化協会50周年ということで、名取市の支援をいただき「なとり市民文化祭」という形で土日かけて発表させていただいた。50周年記念なので、NHK仙台放送局の篠原正氏に講演いただいた。半分は一般市民の方の参加であった。反省点としては、出演料が無料だったためか出演も多かったが、文化協会員に入ろうという人は残念ながら、1人だけだった。広報にも記事掲載したが、そこまでいかない。しかし、にぎやかに開催できたので、まずは御礼申し上げたい。令和6年度は、県民文化祭を名取で実施する。去年は美里町だったが持ち回りとなっている。行政や教育委員会の協力をいただかないと、中々やっていけない。今年は10月19、20日でご案内させていただくが、よろしくお願ひしたい。

鈴木議長

他にいかがか。ご異議が無いようなので、(2)生涯学習振興計画施策に係る令和5年度の実施状況及び令和6年度の取組について、事務局の原案のとおり承認することに決定する。続いて、5.その他について事務局からお願ひしたい。

5 その他

特になし

鈴木議長

では、本日の議事は以上とさせていただきます。円滑な議事運営にご協力いただき感謝する。
(議事一切を終了。鈴木議長、降壇。)

事務局(菊地課長補佐)

最後に、議長代理である齋藤委員より閉会の挨拶をいただきたい。

齋藤委員

今回の会議は二つ立て続けとなったが、名取市の社会教育はこのように一つ一つ、皆さんのお力添えと審議の中で、一步一步、アフターコロナの中で変化を交えながら進んできてるなというのが、すごく会議の中でも感じられたところである。これからも地域の学びの視点をしっかりと持った取り組みを、皆さんとともに考えて参りたい。今後ともよろしくお願ひしたい。

事務局(菊地課長補佐)

令和6年度第1回名取市生涯学習推進協議会の一切の終了を宣言。

6 閉 会

15:25 終了

以上